

とろろこんぶシステム工房

ACCESS での使用

2009/04/05

とろろこんぶ

電子印鑑

目次

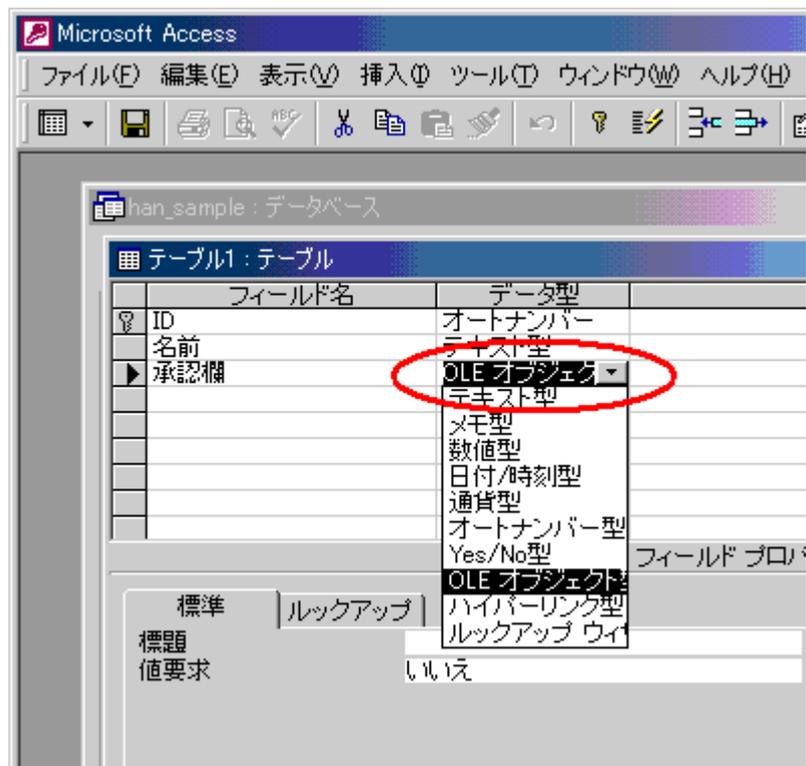
1. データフィールドの定義	2
2. フォーム上での押印	3
Appendix A はんこオブジェクト挿入の自動化について	6

ACCESS での使用法についてごく簡単に説明いたします。

1. データフィールドの定義

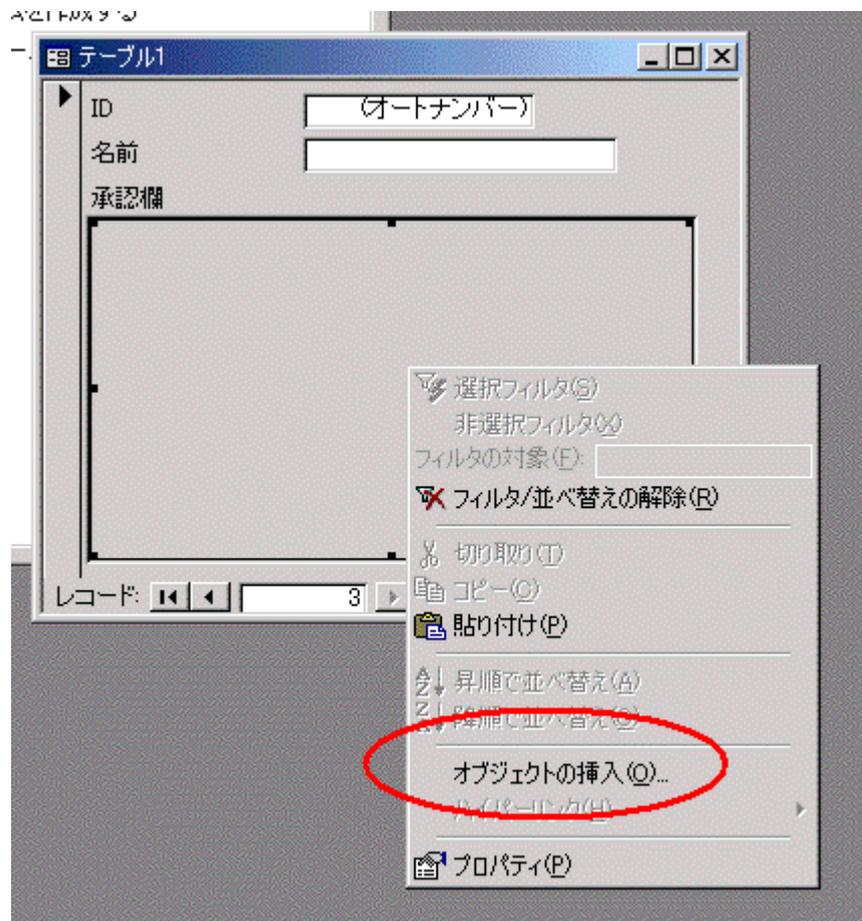
承認はんこ、日付印ったんは OLE オブジェクトとしてドキュメントに埋め込まれます。

データベース上のデータフィールドはデータタイプとして「OLE オブジェクト」を選択します。

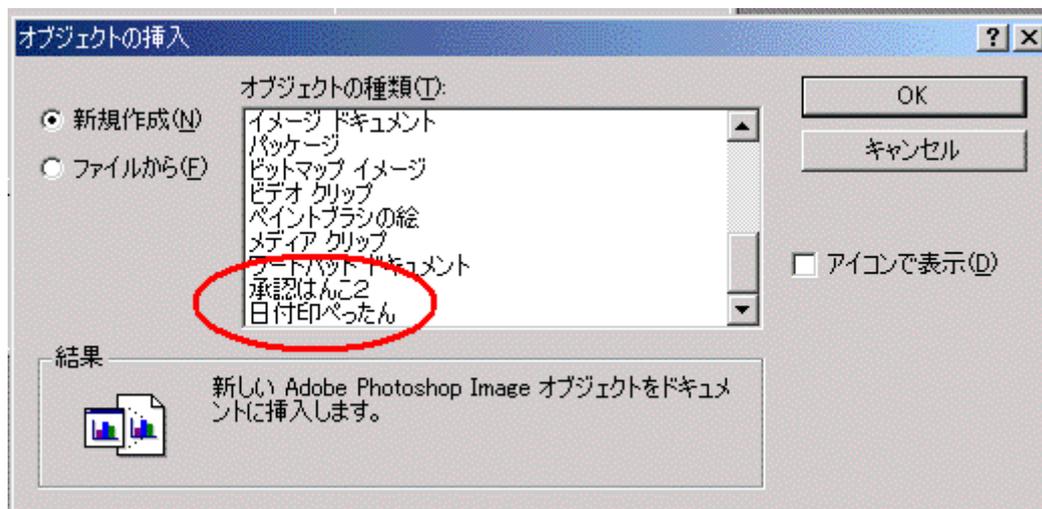


2. フォーム上での押印

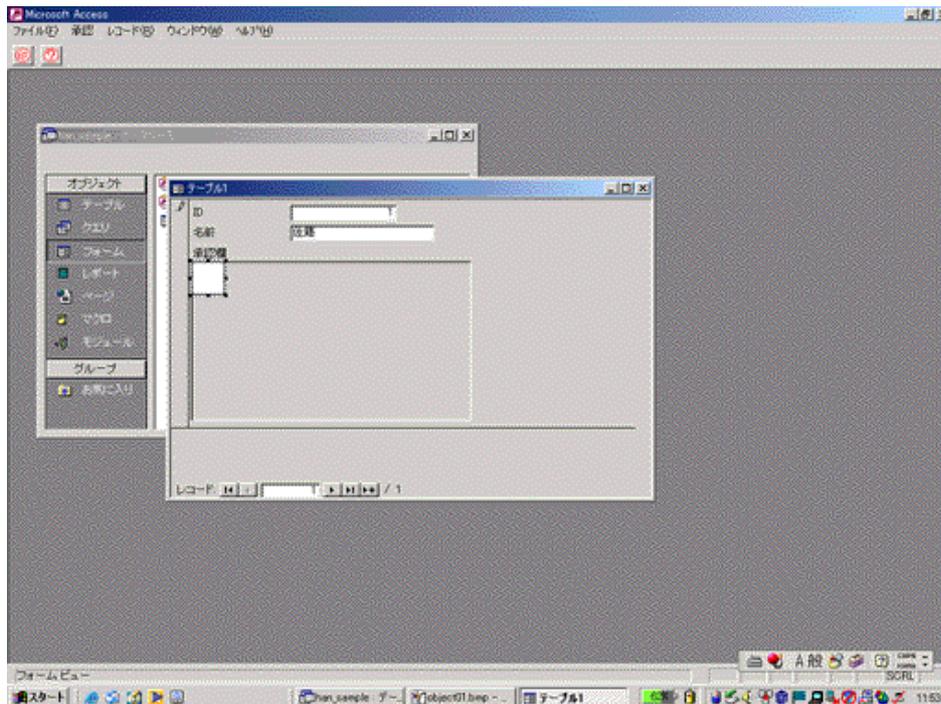
オブジェクトフィールドを選択した状態でメニュー「挿入」->「オブジェクト」を選択するか、マウス右ボタン
サンプルダウンメニューから「OLE オブジェクト」を選択します。



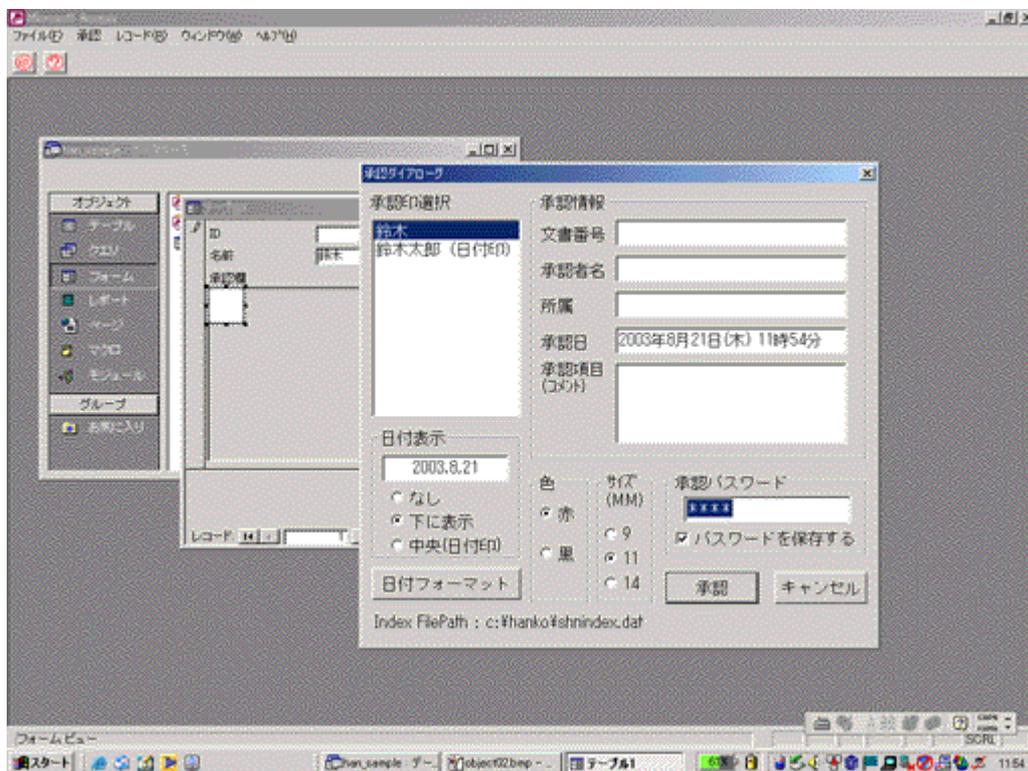
オブジェクト選択ダイアログが開きますので、「承認はんこ」あるいは「日付印ぺったん」を選択しま
す。



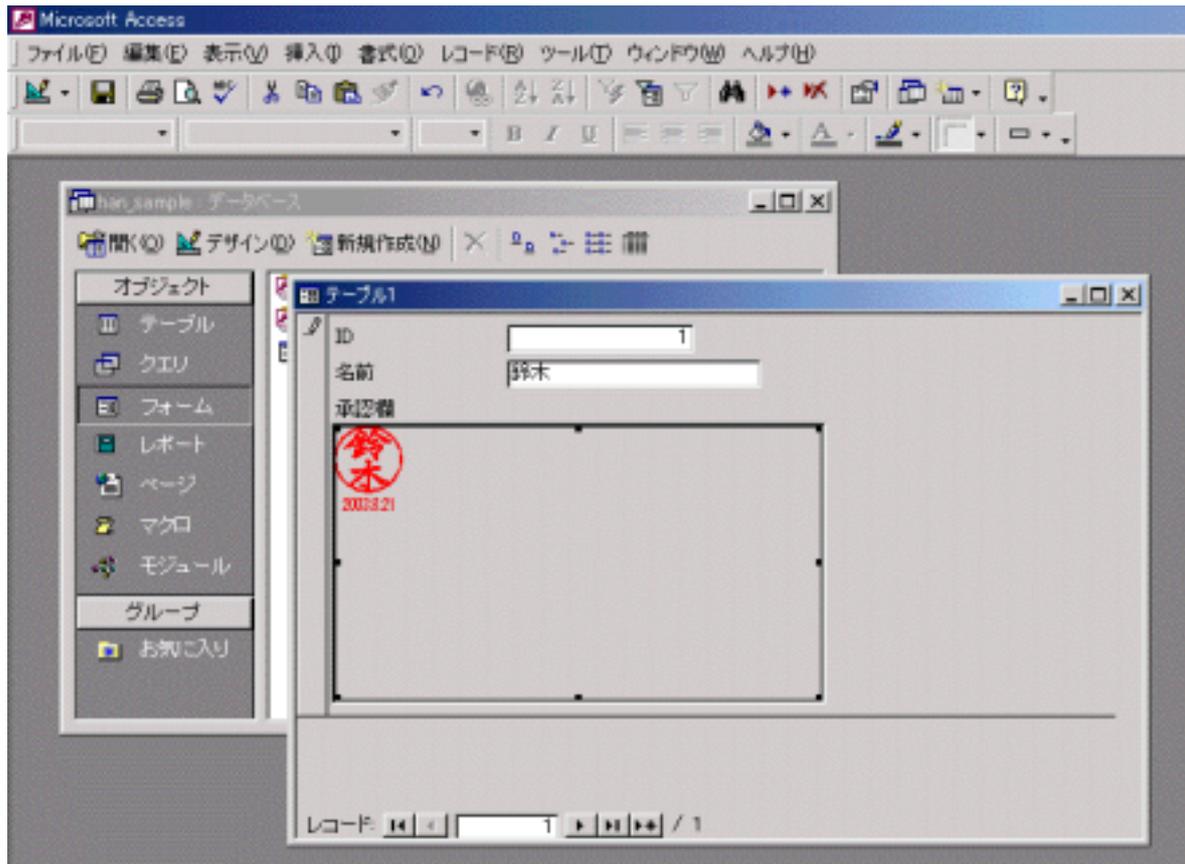
オブジェクトが挿入されます。ACCESS のメニューが「承認はんこ」のメニューに入れ替わっています。



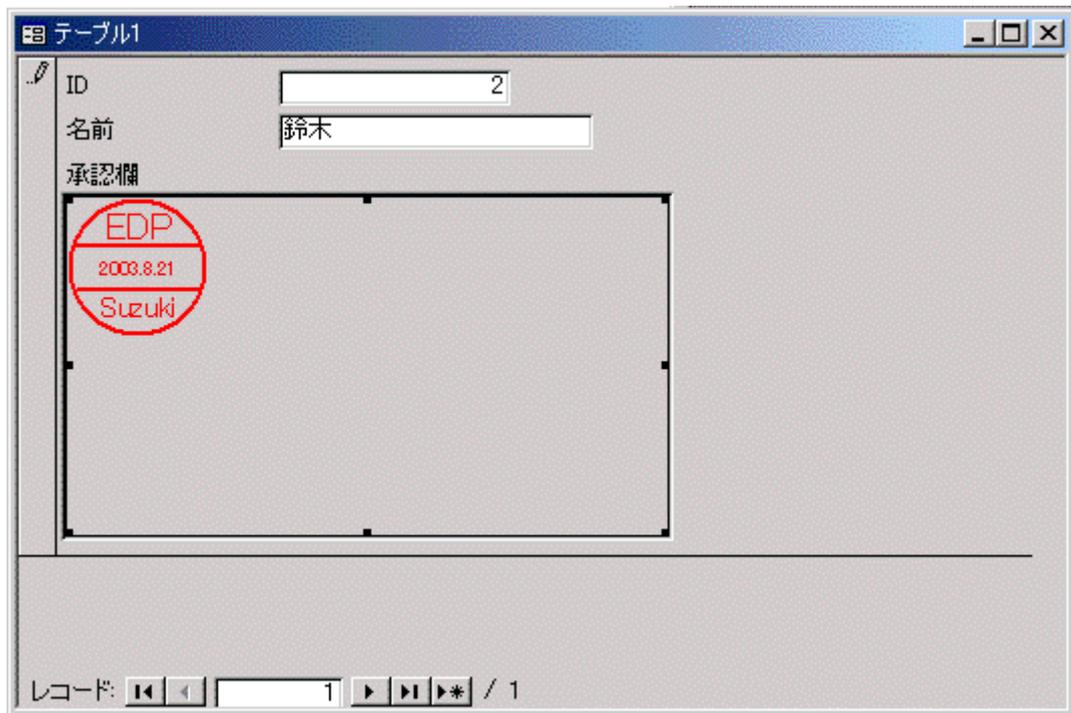
押印ボタンをクリックし承認ダイアログを表示します。



承認情報などを入力し押印します。



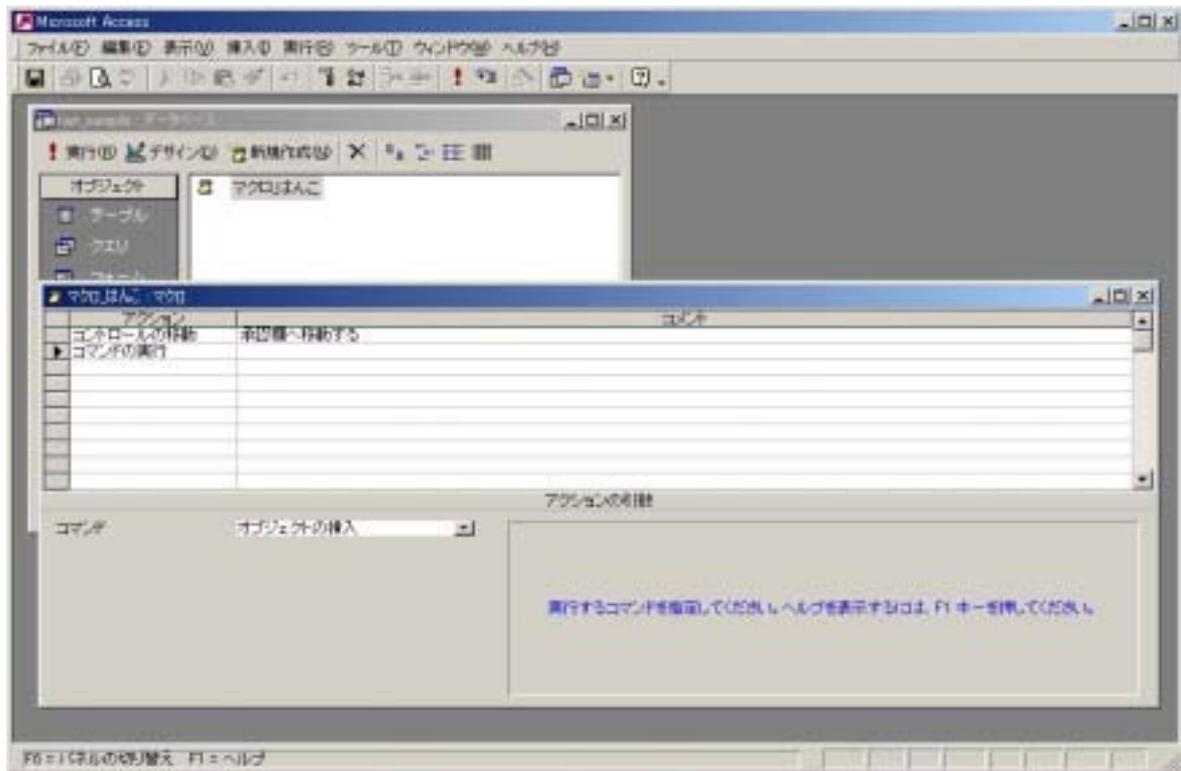
承認はんこの例で説明いたしましたが、日付印ったんでも同様です。



Appendix A はんこオブジェクト挿入の自動化について

「承認はんこ」オブジェクトあるいは「日付印ぺったん」オブジェクトをオブジェクトフィールドに挿入するマクロ、VBAを作成することは出来ないようです。

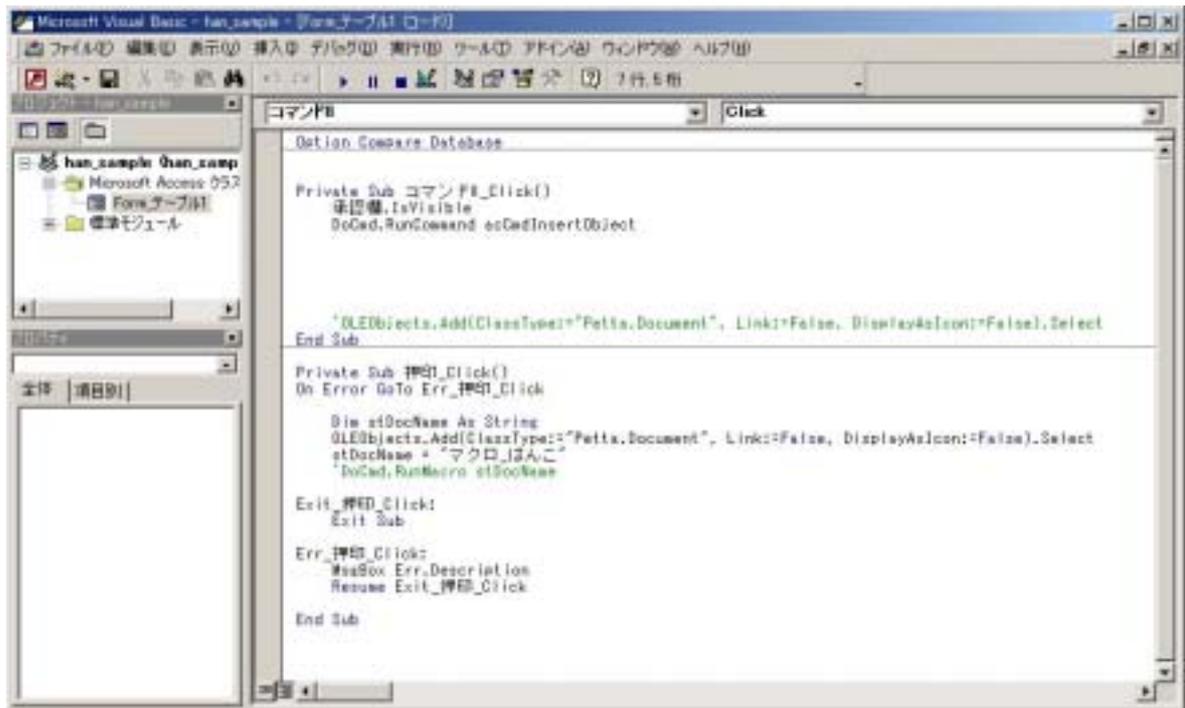
MS-Access にはオブジェクトダイアログを開くマクロコマンド 「オブジェクトの挿入」がありますが、オブジェクト名を指定することはできません。ただ、オブジェクト挿入ダイアログが開くだけです。



また、VBAにはオブジェクトを挿入するコマンド

DoCmd.RunCommand acCmdInsertObject

がありますが、やはりオブジェクト挿入ダイアログが開くだけです。



「承認はんこ」オブジェクトあるいは「日付印ぺったん」オブジェクトをオブジェクトフィールドに挿入するマクロ、VBAを作成することができませんので、押印一発のはんこツールバーの作成も困難なようです。